


クラス	総合演習 102	担当教員	小倉美津夫
	テーマ	私たちの身近にある現代的な諸課題に関する調査・分析・研究を実践的に学ぶ	
	著書・論文 研究課題等	「グラフで見るアメリカ社会の現実」(学文社)訳書、「AET」とのティームティーチングによる効果的な授業の展開法、「指導重点校における生徒指導のあり方についての研究—アメリカの教育を救ったオルタナティブスクール理念を参考にして」、「アメリカにおける School Discipline の研究—その Procedure と Alternative School について」、「米国におけるいじめの研究」、「英語 I の効果的指導法—4 技能のバランスのとれた教科指導」など	

## ゼミナール概要

キーワード：課題・問題発見、調査、分析、考察、解決

今日、私たちを取り巻く状況は大きく変化しており、こうした社会の変化に伴い、学校教育や家庭教育に対する社会の要請は多様なものとなっている。こうした中、広く豊かな教養などを基盤とした実践的な資質能力は勿論、変化の激しい時代にあって、課題解決能力、社会の変化への適応力、国際化の進展に対応しうる資質能力といった新しい時代に必要とされる資質能力を有することが必要である。

本ゼミでは、講義型の授業とは異なり、異文化理解、少子高齢化と福祉、家庭の在り方、価値観の多様化に起因する問題など身近な現代社会や教育の諸問題などから、グループでテーマ設定し、各テーマについて ICT 等を活用して、グループ別に調査・参加・見学などの体験的学習を行い、それらについて発表とディスカッションを行う。本ゼミの締めくくり・まとめとして、試験ではなく、グループごとにビデオやパソコンなどを用いての活動報告の発表会を行う。

授業計画：

第 1 回 オリエンテーション	第 16 回 休暇中の課題研究発表と評価 ①
第 2 回 演習を行う上での必要事項の説明	第 17 回 休暇中の課題研究発表と評価 ②
第 3 回 グループ分けとテーマ(研究課題)設定 ①	第 18 回 「総合的な学習の時間」の展開①
第 4 回 グループ分けとテーマ(研究課題)設定 ②	第 19 回 「総合的な学習の時間」の展開②
第 5 回 グループ別課題研究活動 ①	第 20 回 「総合的な学習の時間」の展開③
第 6 回 グループ別課題研究活動 ②	第 21 回 「総合的な学習の時間」の展開④
第 7 回 グループ別課題研究活動 ③	第 22 回 「総合的な学習の時間」の展開⑤
第 8 回 グループ別課題研究活動 ④	第 23 回 グループ別課題研究の発展 ①
第 9 回 グループ別課題研究活動 ⑤	第 24 回 グループ別課題研究の発展 ②
第 10 回 グループ別課題研究活動 ⑥	第 25 回 グループ別課題研究の発展 ③
第 11 回 グループ別課題研究活動 ⑦	第 26 回 グループ別課題研究の発展 ④
第 12 回 グループ別研究発表の方法と評価	第 27 回 グループ別研究発表・評価・反省 ①
第 13 回 グループ別研究中間発表・発表後の反省 ①	第 28 回 グループ別研究発表・評価・反省 ②
第 14 回 グループ別研究中間発表・発表後の反省 ②	第 29 回 研究のまとめと編集 ①
第 15 回 グループ別研究中間発表・発表後の反省 ③	第 30 回 研究のまとめと今後の課題

### 使用テキスト

授業時に適宜連絡する。

### 担当教員からのメッセージ

私たちを取り巻く変化の激しい社会状況の中で身近に感じるさまざまな問題の中から、グループごとにテーマ設定し、ブレインストーミング、ワークショップなどグループ自らの方法で、資料収集、実地見学、ディスカッション、調査・分析・検討などに取り組み、ICT 等を活用してその成果を発表していくので、みなさんの主体的な参加とより豊かな成果を期待しています。本ゼミでは教員志望者以外でも受講できます。